

文集ころろ
第17集から
抜粋して掲載します



人権文集「ころろ」第17集が完成しました。市内保育所(園)・認定こども園、小・中学校及び高等学校、一般の方から多くの応募をいただきました。ありがとうございます。

文集は、市内小中学校の児童・生徒の全家庭に配布するとともに、市内の各公民館、地区事務所、医療機関にもお届けします。

みずをくむプリンセス

石屋小学校 一年
いわき なな

わたしは、「みずをくむプリンセス」という本をよみました。アフリカにすんでいる、ジージーという女の子は、まい日、あさからお

かあさんといっしょに、とおいところまで水をくみにいっています。水をくみにいくときは、うたをうたったりしています。かえりはずごくおもそうです。こんなことをまい日やっているジージーは、えらいなあとおもいました。

それだけではありません。水をくむところについても、

ながいじかんならんでまっ
ていなくてはいけません。
そして、くんだ水もどろが
まじってちやいります。し
かも、その水を、のどがか
わいてもじゆうにのむこと
ができません。ジージーが
すぐくかわいそうです。

ジージーも、おうちに水
があればいいのに。わたし
のいえには、きれいな水が
いっぱいあります。のどが
かわけば、すぐ水がのめる
し、まい日プールもできま
す。わたしのくらしとジー
ジーのくらしが、こんなに
もちがうのは、なんでだろ
う。

わたしのいえの水をジー
ジーにわけてあげたい。き

ぼくもだっこして

一宮小学校 一年

ひだか ゆづき

れいな、あたたかいおふろ
をわかってあげたい。ジー
ジーのところにも、いどが
できたらいいのに。
先生、わたしにできるこ
とはありませんか。

ぼくは、三人きょうだい
の一ばん上です。
四さいのおとうと、一さい

いのいもうとがいます。い
もうとは、おっぱいをのん
でいる赤ちゃんです。まだ
うまくしゃべれないので、
よくなきます。いつもおか
あさんにだっこしてもらっ

ています。ぼくは、そんな
いもうとを見て、ときどき、
「ぼくもだっこしてほしい
なめ。」
とおもいます。でも、おか
あさんは、まい日いそがし
そうなので、がまんしてい
ました。

よるねるまえに、本をよん
でいたら、ぼくとおなじよ
うにだっこしてほしいおは
なでした。おかあさんが、
「ゆづきもこんなふうにお
もつのか。」
ときいてくれました。ぼく
は、ちょっとまよったけど、
「うん。してほしい。」
とこたえました。すると、お
かあさんがぎゅっとだきし
めてくれました。ひさしが

りだったので、うれしかっ
たです。でもちよつとはず
かしかったです。おかあさ
んは、
「ゆづきもはるきもほの
ちゃんも、みんな大じな
たからものだから、い
つでもだっこしてって
いつてね。」
といつてくれました。

ぼくは、まだはずかしい
から、すなおにいえないと
おもいます。でも、ぎゅつと
してもらったとき、もやも
やしてた気もちがすつとし
て気もちよかったです。こ
れから、がまんばっかりし
ないですなおにおもってい
ることをいえたらいいなと
おもいました。

おもいました。